

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ワナビー城南		公表日			2025 年 5月 2日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点		
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	2		通所支援と共有し、必要に応じて使用している。	訪問支援専門の教具教材が必要かを検討。		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	1	小学校以上の教育機関への訪問は適切。	幼稚園・保育園の経験が不足しているため、経験のある職員を増員・もしくは研修を行っていく。		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2		職員間では共有。	通所支援の支援員にも共有していくことができれば、より良い。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		報告書を作成し、保護者と共有化を図っている。	報告書の内容を厳選し、視覚的に捉えやすい報告書とする。		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		個人間では意見交換を行っている。	必要に応じて、定期的な会議を実施することも検討する。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	現状実施していない。	必要に応じて、実施し業務内容の改善に努める。		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		2	通所支援と共有し、研修実施している。	訪問支援専門職員のための研修が必要かを検討。		
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	1	1	児童発達支援・放課後等デイサービスの個別支援計画書に記載。	必要に応じて改善を検討。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1	1	児童発達支援・放課後等デイサービスの個別支援計画書の作成時に通所支援の職員と共有。	必要に応じて改善を検討。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。		2	現状、訪問先の意向は盛り込んでいない。	必要に応じて改善を検討。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		児童発達支援・放課後等デイサービスの通所支援に反映している。	通所支援員にも細かく周知できるようにしていく。		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1	1	通所支援と共有し、必要に応じて使用している。	全職員に周知できていないため、周知を行っていく。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		当ガイドラインを印刷し、事業所に設置。	全職員に周知を行う。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		児童発達支援・放課後等デイサービスの個別支援計画書に記載。	必要に応じて改善を検討。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		2	チームではなく、個人間で情報を共有している。	必要に応じて改善を検討。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		専用の連絡アプリにて実施。	必要に応じて改善を検討。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		事前に訪問し、打合せを行っている。	必要に応じて改善を検討。		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		報告書を作成し共有化を図っている。	必要に応じて改善を検討。		

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2		保護者には定期的に連絡を行っている。訪問先には間接的に意向確認を行っている。	必要に応じて改善を検討。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		通所支援員が参加し、会議を行っている。	必要に応じて改善を検討。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		2	現状整備していない。	必要に応じて改善を検討。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		2	現状実施していない。	必要に応じて改善を検討。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2		通所支援員の研修に参加している。	必要に応じて改善を検討。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	1	現状参加できている職員と、していない職員がいる。	必要に応じて改善を検討。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	2		専用の連絡アプリにて情報共有を実施。	必要に応じて改善を検討。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		2	現状実施していない。	必要に応じて改善を検討。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		重要事項説明書に明記。	必要に応じて改善を検討。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		事前に訪問し、打合せを行っている。	必要に応じて改善を検討。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2		児童発達支援・放課後等デイサービスの個別支援計画書の作成時に意向を盛り込んで作成している。	必要に応じて改善を検討。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		重要事項説明書に明記し、説明を行っている。	必要に応じて改善を検討。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2		専用の連絡アプリにて情報共有し、相談を受け付けている。	必要に応じて改善を検討。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいで交流する機会を設ける等の支援をしているか。		2	現状、必要でないという意見があり(通所支援アンケートより)実施していない。	必要に応じて改善を検討。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2		専用の連絡アプリにて情報共有し、相談を受け付け、適切に対応している。	必要に応じて改善を検討。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		2	HPに掲載しているが、保育所等訪問支援の内容の記載は少ない。	必要に応じて改善を検討。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		鍵付きロッカーに個人ファイルを保管している。	必要に応じて改善を検討。
訪問先施設への	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		鍵付きロッカーに個人ファイルを保管、連絡には専用アプリを使用している。	必要に応じて改善を検討。
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		必要に応じて、訪問先に訪問して実施。	必要に応じて改善を検討。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。		2	現状、報告書のみの共有で、カンファレンスを実施していない。	必要に応じて改善を検討。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		報告書を作成し、保護者と共有化を図っている。	必要に応じて改善を検討。

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		鍵付きロッカーに個人ファイルを保管している。	35と同様。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2		訪問先職員からの相談を受けることが多く、信頼関係があると思われる。	必要に応じて改善を検討。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1	1	通所支援のマニュアルを兼用しているため、専用のマニュアルが必要かもしれない。	必要に応じて改善を検討。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1	1	通所支援の研修を兼用しているため、専用の研修が必要かもしれない。	必要に応じて改善を検討。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	1	1	通所支援と兼用している。	必要に応じて改善を検討。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		通所支援と会議を兼用し、研修機会を設けている。	必要に応じて改善を検討。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2		通所支援と会議を兼用し、研修機会を設けている。	必要に応じて改善を検討。